

考える歴史の授業（上）

【目次】

まえがき

第1章 古代

- 1) 人類はどこからどうやって日本列島にやってきたのか
青木孝太（高校）
- 2) 原始人になりきって日記を書き、自由に歴史を探究する
小林 朗（中学校）
- 3) 縄文時代の人々はどんな気持ちで土偶を作ったのか
持田早苗（中学校）
- 4) 土器の出現はムラをどう変えたのか
加藤公明（大学）
- 5) ツタンカーメンのマスクはなぜ今も輝く黄金なのか
内田圭亮（高校）
- 6) 阿倍仲麻呂と鑑真が行き来した時代のアジアを年表で考える
小畑典子（中学校）
- 7) 奈良時代、なぜ性別をいつわる偽籍が通用したのか
柄澤 守（高校）
- 8) 貞観地震が起きて和人と蝦夷の仲はどうなったのか
渡辺哲郎（高校）
- 9) 尾張の百姓たちの「解文」は
なぜ書き写し続けられてきたのか
早川寛司（小学校）

第2章 中世

- 10) 平清盛はなぜ福原に遷都しようとしたのか
若杉 温（高校）
- 11) 『一遍上人絵伝』の画面を読み取り、時代の実相を探究する
加藤公明（高校・大学）
- 12) 『蒙古襲来絵詞』加筆前と加筆後を比べて考える
石上徳千代（中学校）
- 13) ユーラシア交易構想のなかのモンゴル襲来を考える
周藤新太郎（高校）
- 14) “海域アジア”のなかの倭寇とは誰なのか
北尾 悟（高校）
- 15) 『山王靈験記絵巻』の画面を読み取り、借上の実像に迫る
加藤公明（高校）
- 16) 明は朝貢貿易で琉球に何を求めたのか
若杉 温（高校）
- 17) 『職人歌合絵巻』を読み取り、中世の職人の実像に迫る
神山知徳（高校）
- 18) 戦国時代、村の農民は平和を創り出せるか
四十栄貞憲（高校）

第3章 近世

- 19) 刀狩の本当のねらいは何か
石上徳千代 (小学校)
- 20) 和算を楽しみ、江戸時代のイメージを見直す
三橋昌平 (小学校)
- 21) 「昆布ロードすごろく」でつながる日本列島と中国
三橋昌平 (小学校)
- 22) 「朝鮮人行列図」を見て、調べて、考える
五木田裕介 (小学校)
- 23) 尾張の寺にある切支丹遺跡の謎に迫る
中尾浩康 (中学校)
- 24) 伊能「大図」で地域と地球を知る苦楽を体験し、考える
安井和子 (小学校)
- 25) 大名行列で禁じられた槍投げをなぜ都市民衆は続けたのか
四十栄貞憲 (高校)
- 26) 「夷酋列像」のアイヌはなぜ作為的に描かれたのか
榎澤和夫 (高校)
- 27) ルイ16世を処刑した男の問いかけにあなたはどうか答えますか
藤本榮光 (高校)
- 28) 産業革命期の労働者の状態を知り、考えあう
金山裕紀 (高校)
- 29) 1枚の外国紙幣に宿る情報を解読し、考えあう
廣川みどり (高校)

付論 考える授業空間をつくるために

- その1) 全員参加の世界史教室をつくりだす手立て
藤本榮光 (高校)
- その2) 全員参加の日本史教室をつくりだす手立て
川島啓一 (高校)